

# 令和3年度 次世代省エネ建材の実証支援事業 調査報告書

---

2022年12月



## 目次

---

### 第1章 補助事業の傾向と分析

1-1	補助事業の概要	3
1-2	補助事業の交付決定件数	6
1-3	補助対象製品の登録状況	12

### 第2章 事業者アンケート調査実績報告

2-1	実施概要	16
2-2	調査結果サマリー(単純集計)	18

## **第1章 補助事業の傾向と分析**

- 1-1 補助事業の概要**
- 1-2 補助事業の交付決定件数**
- 1-3 補助対象製品の登録状況**

## **第2章 事業者アンケート調査実績報告**

- 2-1 実施概要**
- 2-2 調査結果サマリー(単純集計)**

---

### **1-1 補助事業の概要**

## 1-1-1. 補助事業の概要

- 外張り断熱工法等で住宅の外皮を改修し、住宅全体の断熱性能を向上させるための改修を行う「外張り断熱」及び、施工性を向上するため断熱材と下地材等が一体となった断熱パネルや、快適性向上にも資する潜熱蓄熱建材を導入した改修を行う「内張り断熱」について支援を行った。

次世代省エネ建材の実証支援事業		
	外張り断熱	内張り断熱
事業要件 (主なポイント)	<u>外張り断熱にて断熱改修を行う事業</u> ・外気に接する部分全てを改修すること ・外壁は外張り断熱工法にて改修すること ・規定のUA値を満たすこと	<u>登録製品を用いて断熱改修を行う事業</u> ・いずれかの必須製品を用いて改修すること 必須製品：断熱パネル、潜熱蓄熱建材 任意製品：断熱材、窓、玄関ドア、ガラス、調湿建材 ・製品ごとの施工要件を満たすこと
補助金額	補助率 1/2以内 補助金の上限額 戸建住宅：300万円/戸	補助率 1/2以内 補助金の上限額 戸建住宅：200万円/戸 集合住宅：125万円/戸
採択方式	先着順	先着順
住宅区分	戸建住宅	戸建住宅・集合住宅

4

## 1-1-2. 事業スケジュール

- 事業スケジュールは以下のとおり。

年間予定		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
次世代省エネ建材の実証支援事業	一次公募		○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	二次公募					○	○	○	○	○	○		
	三次公募								○	○	○		

5

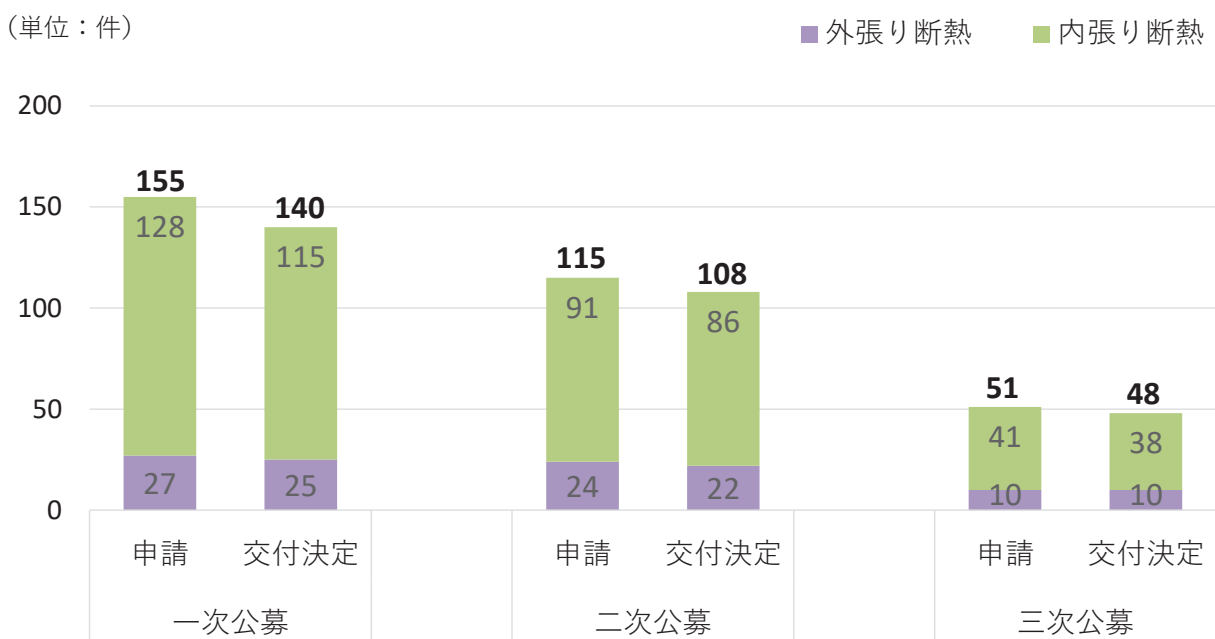
## 1-2 補助事業の交付決定件数

6

### 1-2-1.申請数と交付決定件数

➤ 交付申請のあった321件の内、296件に対して交付決定を行った。

申請数と交付決定件数

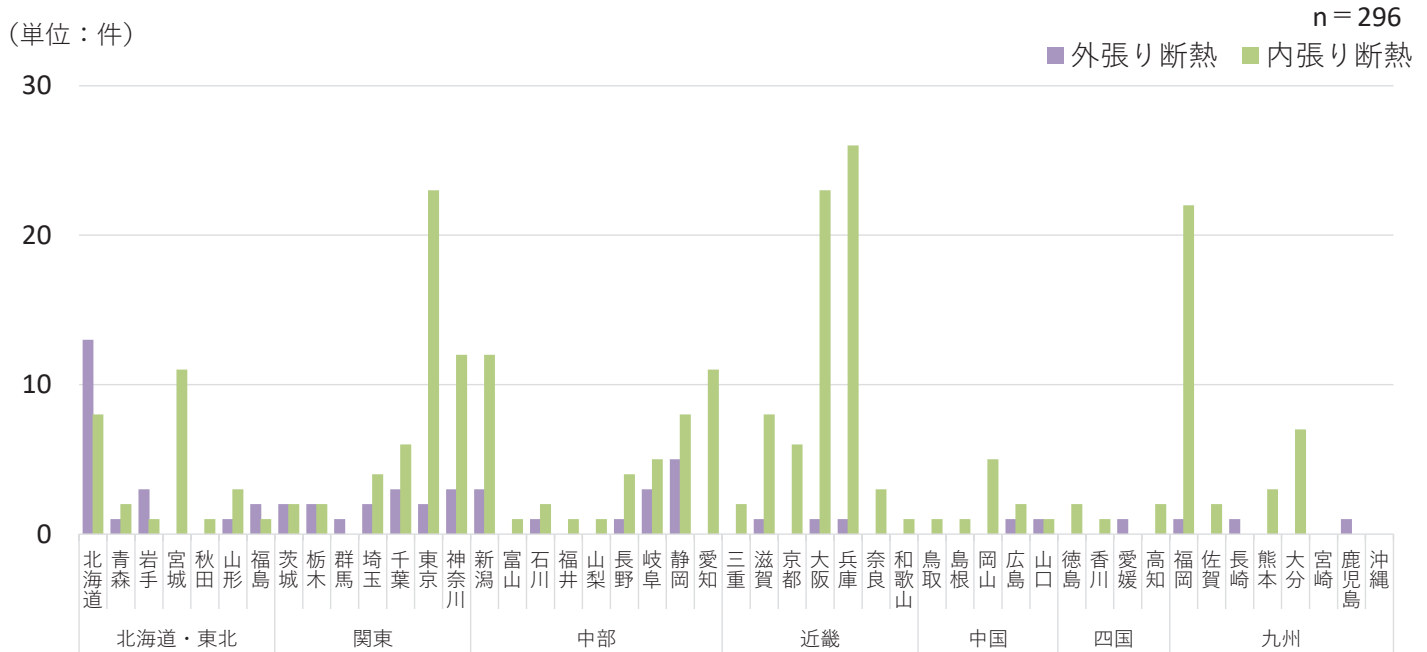


7

## 1-2-2.都道府県別 交付決定件数の分布

➤ 都道府県ごとの交付決定件数の分布は以下のとおり。

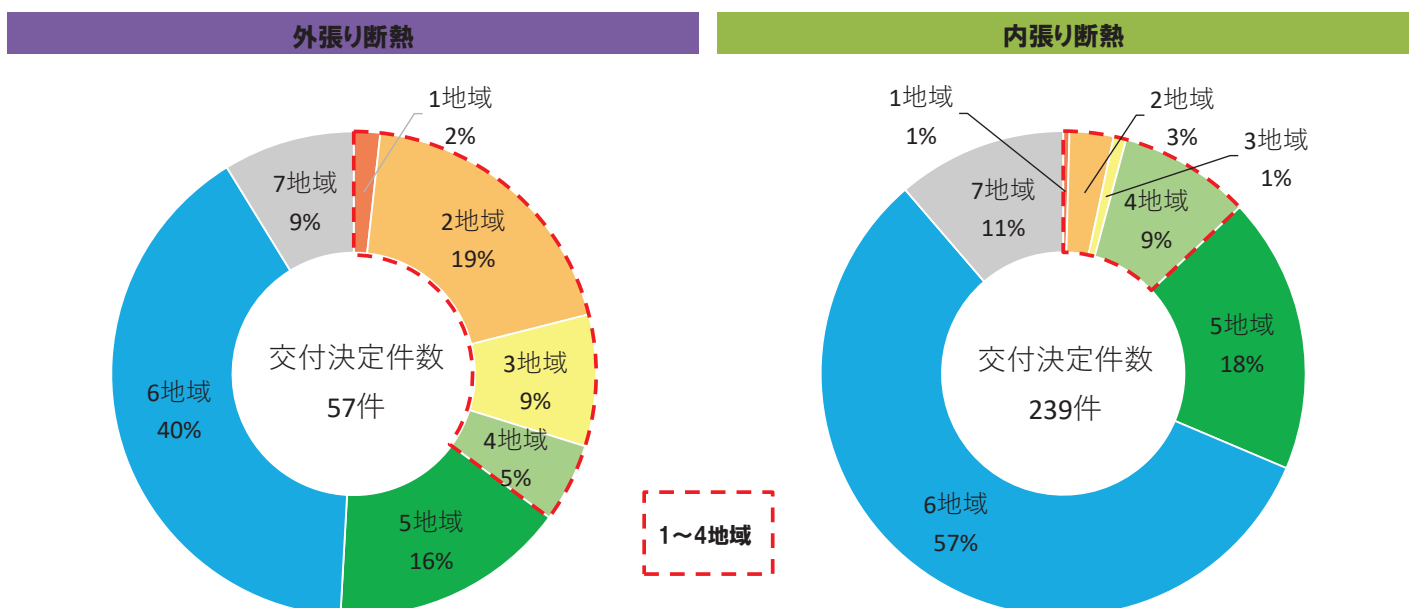
### 都道府県別



8

## 1-2-3.地域区分別 交付決定件数の割合

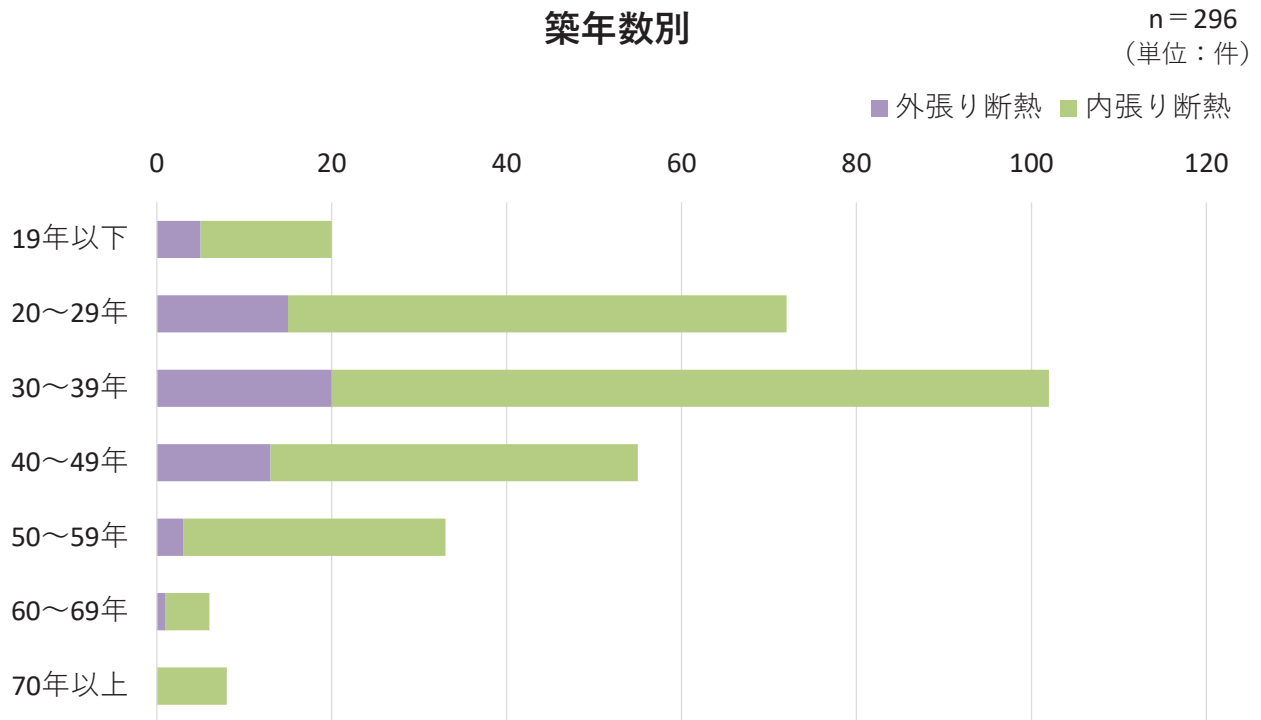
- 地域区分別の交付決定件数の割合は以下のとおり。
- 外張り断熱は1～4地域の申請が35%を占めている。



9

## 1-2-4.築年数別 交付決定件数の分布

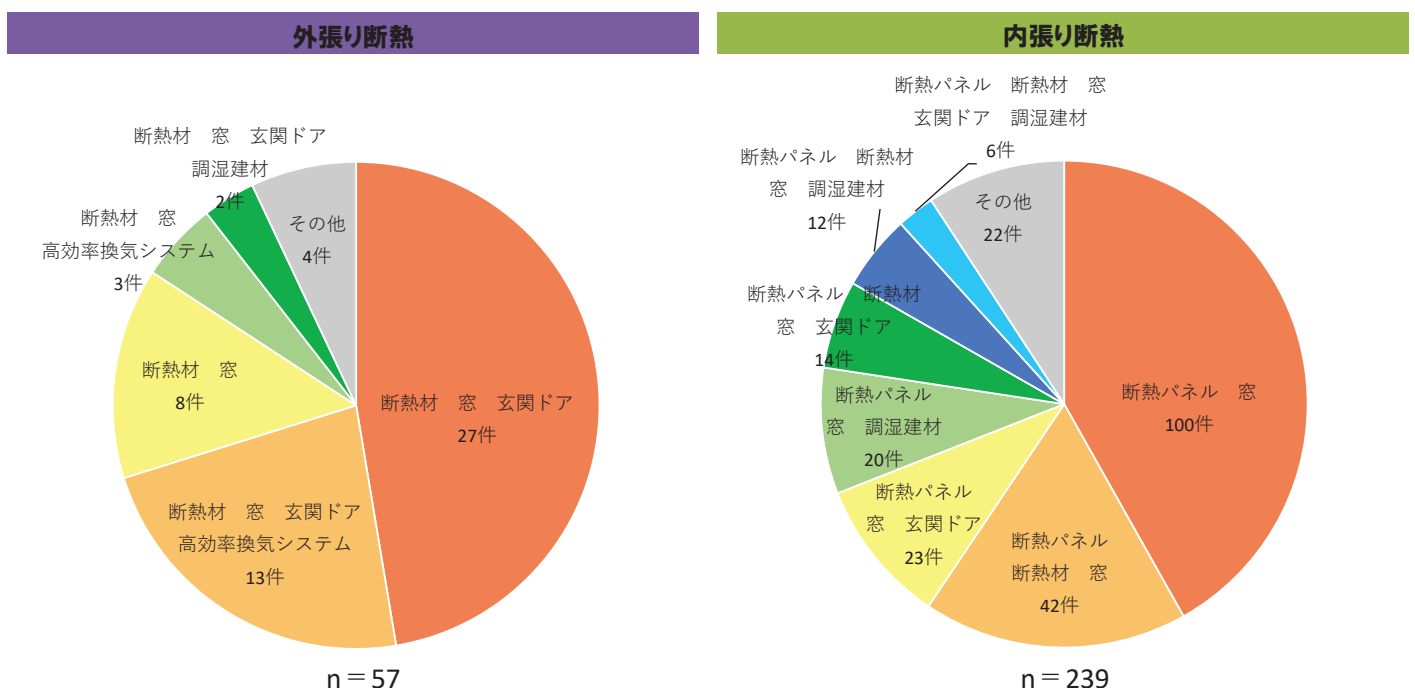
➤ 築年数ごとの交付決定件数の分布は以下のとおり。



10

## 1-2-5.補助対象製品の必須製品と任意製品を組み合わせた改修別 交付決定件数

- 外張り断熱は交付決定件数57件のうち55件、内張り断熱は交付決定件数239件のうち229件と90%以上が補助対象製品の必須製品と任意製品を組み合わせた改修を行っていた。
- 改修の組み合わせは以下のとおり。



11

## 1-3 補助対象製品の登録状況

12

### 1-3-1. 補助対象製品登録件数

▶ 製品区分ごとの補助対象製品登録件数は以下のとおり。

(単位：型番)

製品区分	メーカー名	登録数
断熱パネル	アキレス株式会社	1
	旭化成建材株式会社	9
	株式会社ウッドワン	1
	株式会社カネカ	40
	株式会社 J S P	32
	デュボン・スタイロ株式会社	6
	株式会社ハイブリッチコーポレーション	6
	フクビ化学工業株式会社	2
	株式会社プレスボード	21
	株式会社 L I X I L	2
計	10メーカー	120

製品区分	メーカー名	登録数
潜熱蓄熱建材	永大産業株式会社	3
	株式会社カネカ	1
	住化プラスチック株式会社	8
	千代田インテグレ株式会社	4
	チヨダウーテ株式会社	2
	株式会社ネギシ	8
	三木理研工業株式会社	11
計	7メーカー	37

製品区分	メーカー名	登録数
断熱材	アキレス株式会社	5
	旭化成建材株式会社	2
	旭ファイバーグラス株式会社	1
	株式会社カネカ	1
	倉敷紡績株式会社	1
	株式会社 J S P	1
	デュボン・スタイロ株式会社	1
	株式会社東北イノアック	11
	フクビ化学工業株式会社	3
	株式会社 L I X I L	1
計	10メーカー	27

製品区分	メーカー名	登録数
調湿建材	アイカ工業株式会社	5
	朝日ウッドテック株式会社	1
	株式会社イーアンドエーマテリアル	1
	大建工業株式会社	11
	チヨダウーテ株式会社	2
	ニッコー株式会社	1
	吉野石膏株式会社	6
	株式会社 L I X I L	1
計	8メーカー	28

13

## 1-3-1. 補助対象製品登録件数

▶ 製品区分ごとの補助対象製品登録件数は以下のとおり。

(単位：型番)

製品区分	メーカー名	登録数		
		カバー工法窓	外窓 (防火仕様)	内窓
窓	アルメタックス株式会社	0	0	2
	株式会社ウッドワン	0	0	4
	A G C 株式会社	0	0	4
	株式会社エクセルシャノン	7	3	0
	株式会社栗原	6	0	4
	クレトイシ株式会社	0	1	0
	三協立山株式会社	1	7	6
	GERMAN HOUSE株式会社	0	0	3
	大信工業株式会社	0	0	3
	株式会社日本の窓	9	3	6
	不二サッシ株式会社	0	2	0
	株式会社 L I X I L	11	13	10
	Y K K A P 株式会社	13	21	2
計	13メーカー	47	50	44

製品区分	メーカー名	登録数	
		カバー工法窓	外窓交換
防災ガラス窓	株式会社エクセルシャノン	0	14
	株式会社栗原	0	4
	クレトイシ株式会社	0	3
	三協立山株式会社	0	17
	株式会社スウェーデンハウス	0	6
	株式会社日本産業	0	4
	株式会社日本の窓	0	2
	不二サッシ株式会社	0	10
	マーヴィンウィンドーズアンドドアーズ	0	3
	株式会社 L I X I L	0	14
	Y K K A P 株式会社	8	73
計	11メーカー	8	150

製品区分	メーカー名	登録数
玄関ドア	三協立山株式会社	3
	GERMAN HOUSE株式会社	1
	株式会社 L I X I L	45
	Y K K A P 株式会社	7
計	4メーカー	56

14

## 第1章 補助事業の傾向と分析

### 1-1 補助事業の概要

### 1-2 補助事業の交付決定件数

### 1-3 補助対象製品の登録状況

## 第2章 事業者アンケート調査実績報告

### 2-1 実施概要

### 2-2 調査結果サマリー(単純集計)

15



## 2-1 実施概要

16

### 2-1. 実施概要

➤ **調査目的**

本事業で断熱改修を実施した補助事業者に対し、アンケート収集・調査を行うことにより補助事業の効果を把握し、申請及び実績データと合わせて分析・評価を行う。

➤ **調査概要**

- **調査対象**

令和3年度 次世代省エネ建材の実証支援事業 補助事業者  
分析対象件数:236件

- **調査対象エリア**

全国

- **調査手法**

郵送調査

- **調査期間**

断熱改修工事完了～2022年2月

17

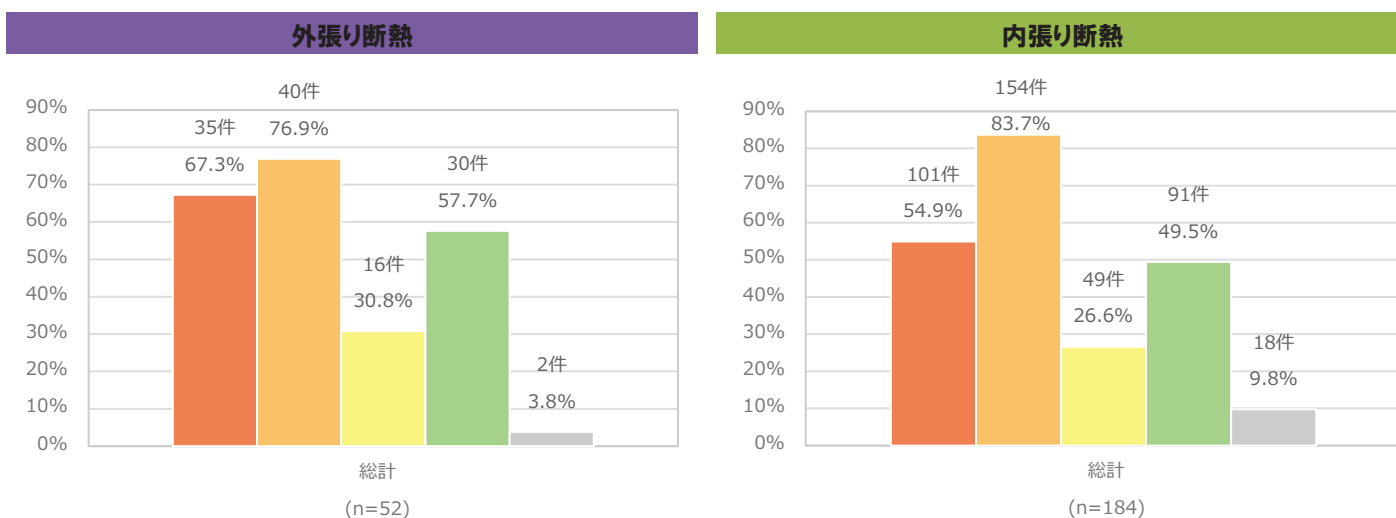
## 2-2 調査結果サマリー(単純集計)

18

### 2-2-1. リフォーム工事を実施した理由

▶リフォーム工事を実施した理由について、外張り断熱と内張り断熱ともに、「室内の暑さ/寒さへの対策」と回答した事業者が最も多い。

リフォーム工事实施の理由



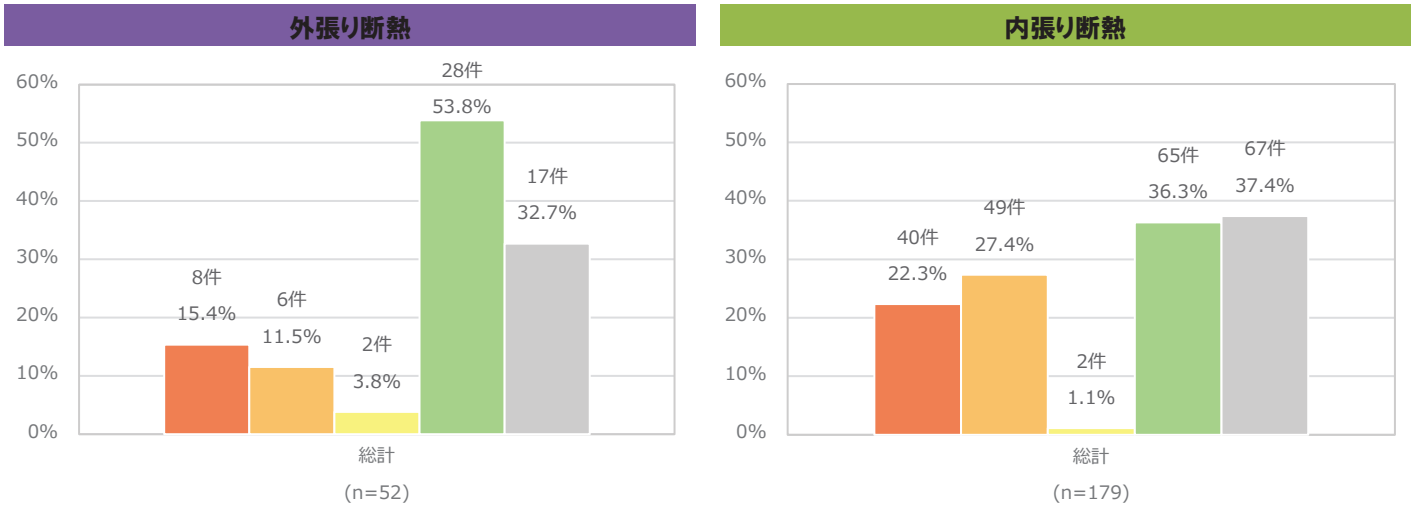
	n	築年数に応じた老朽化のメンテナンスのため	室内の暑さ/寒さへの対策のため	家族構成の変化・同居などのため	補助金制度があると知ったため	その他
外張り断熱	(52)	67.3%	76.9%	30.8%	57.7%	3.8%
内張り断熱	(184)	54.9%	83.7%	26.6%	49.5%	9.8%
総計	(236)	57.6%	82.2%	27.5%	51.3%	8.5%

19

## 2-2-2. リフォーム工事を依頼した手続代行者や工務店等を選んだ理由

➤リフォーム工事を依頼した手続代行者や工務店等を選んだ理由について、外張り断熱と内張り断熱ともに、「提案内容がよかったから」と回答した事業者が最も多い。特に外張り断熱では、全体の半数以上が回答。

手続代行者や工務店等を選んだ理由



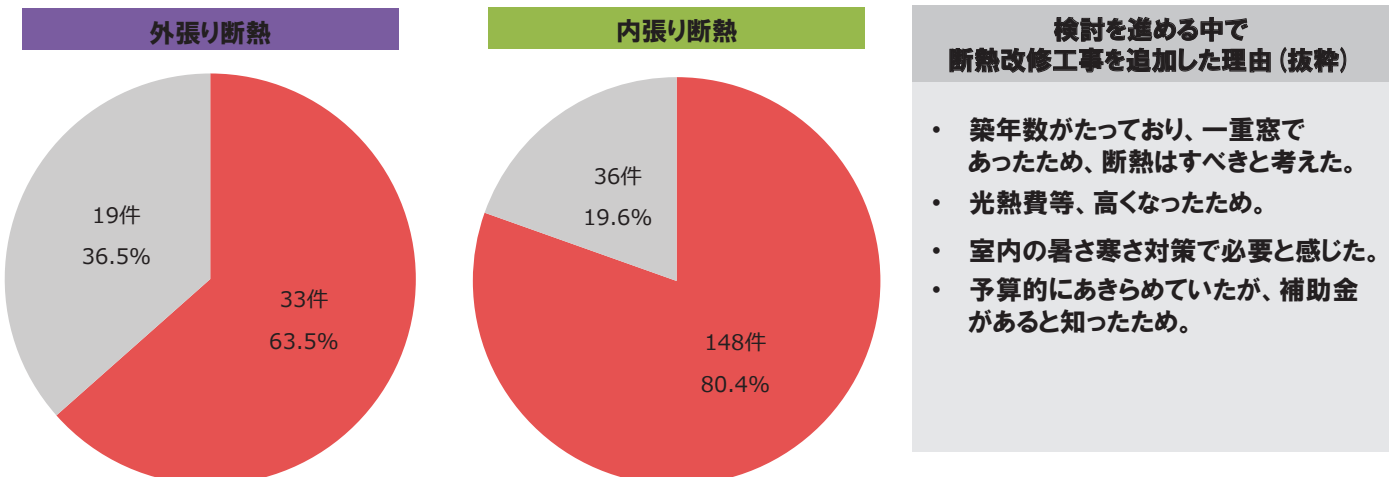
	n	今の家を建てた(又はリフォームした)事業者だったから	他の事業者と見積りを比較して費用が安かったから	新型コロナウイルス感染症対策がしっかりしていたから	提案内容がよかったから	その他
外張り断熱	(52)	15.4%	11.5%	3.8%	53.8%	32.7%
内張り断熱	(179)	22.3%	27.4%	1.1%	36.3%	37.4%
総計	(231)	20.8%	23.8%	1.7%	40.3%	36.4%

20

## 2-2-3. リフォーム工事の計画当初から断熱改修工事の実施を予定していたか？

➤リフォーム計画当初から断熱改修工事の予定をしていた事業者は、外張り断熱では全体の60%程度。  
➤一方、内張り断熱では、全体の80%を占める。

計画当初の断熱改修工事実施予定



検討を進める中で断熱改修工事を追加した理由(抜粋)

- ・ 築年数がたっており、一重窓であったため、断熱はすべきと考えた。
- ・ 光熱費等、高くなったため。
- ・ 室内の暑さ寒さ対策が必要と感じた。
- ・ 予算的にあきらめていたが、補助金があると知ったため。

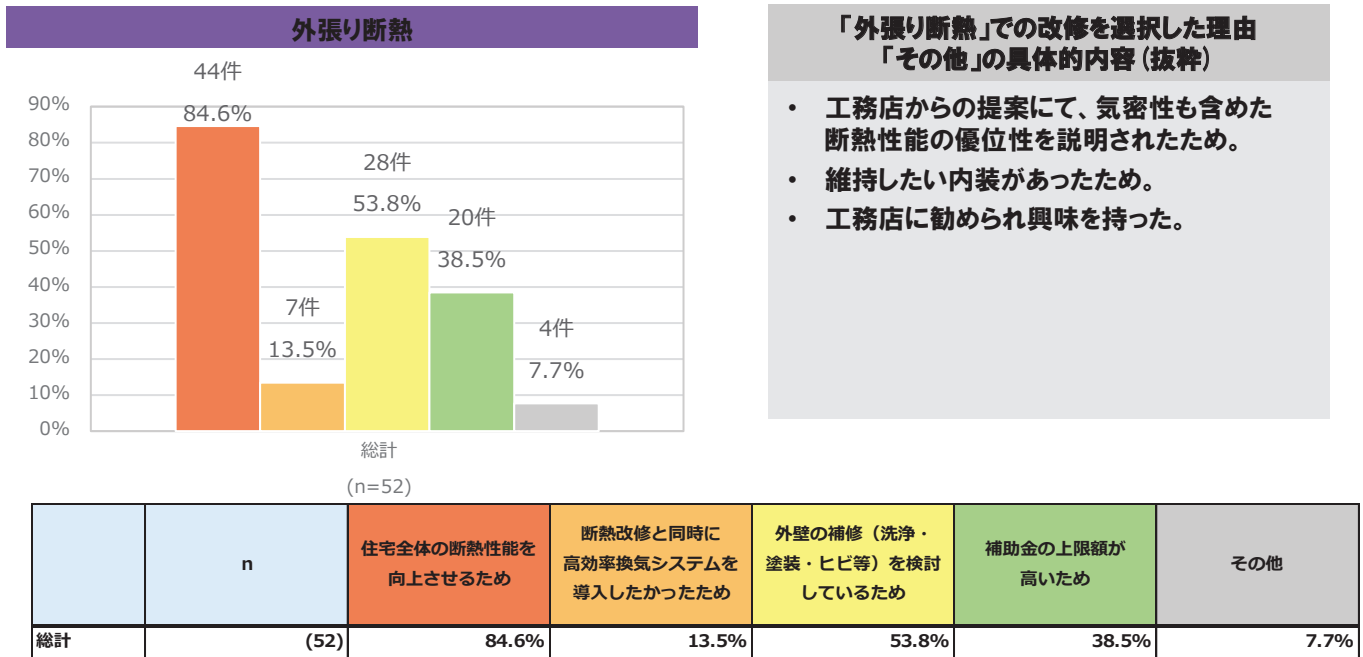
	n	リフォーム計画当初から予定していた	リフォーム計画当初は予定していなかった(検討を進める中で追加した)
外張り断熱	(52)	63.5%	36.5%
内張り断熱	(184)	80.4%	19.6%
総計	(236)	76.7%	23.3%

21

## 2-2-4. 「外張り断熱」での改修を選択した理由

- 「外張り断熱」での改修を選択した理由として最も多いのは、「住宅全体の断熱性能を向上させるため」で、全体の84.6%が回答。
- 「補助金の上限額が高いため」と回答した事業者は、全体の38.5%。

「外張り断熱」での改修を選択した理由

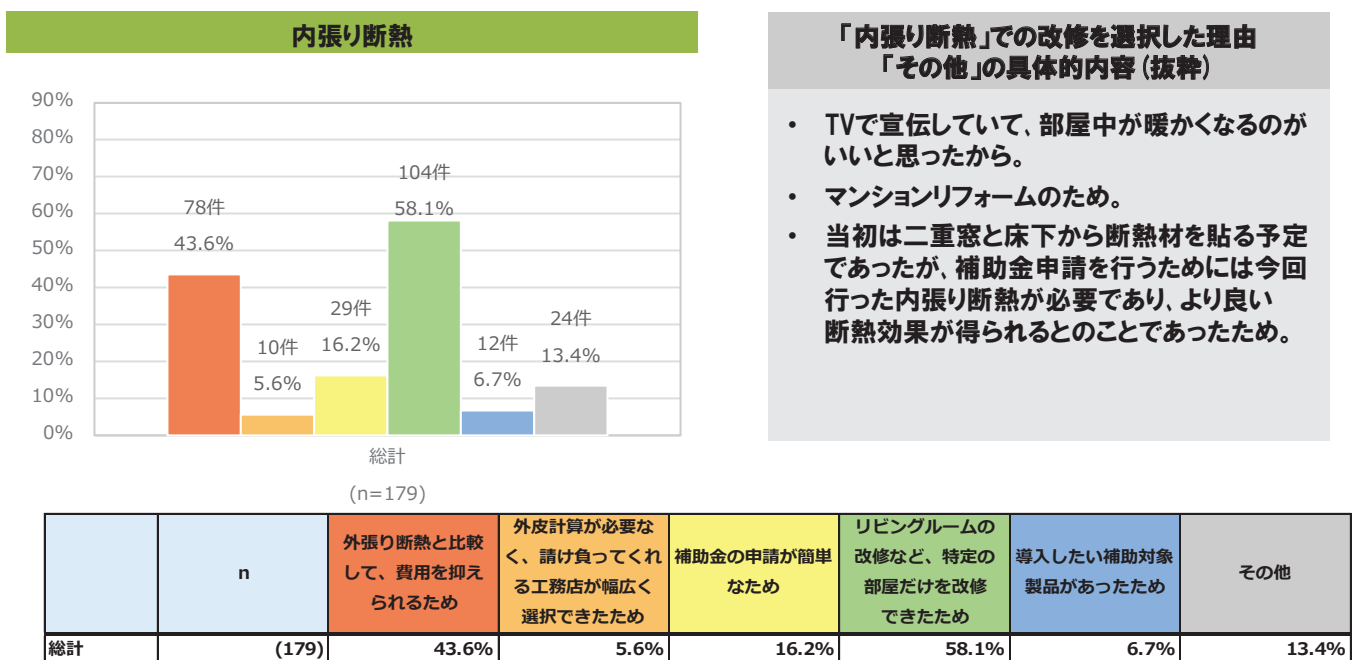


22

## 2-2-5. 「内張り断熱」での改修を選択した理由

- 「内張り断熱」での改修を選択した理由として最も多いのは、「リビングルームの改修など、特定の部屋だけを改修できたため」で、全体の58.1%が回答。
- 「外張り断熱と比較して、費用を抑えられるため」と回答した事業者は、全体の43.6%。

「内張り断熱」での改修を選択した理由



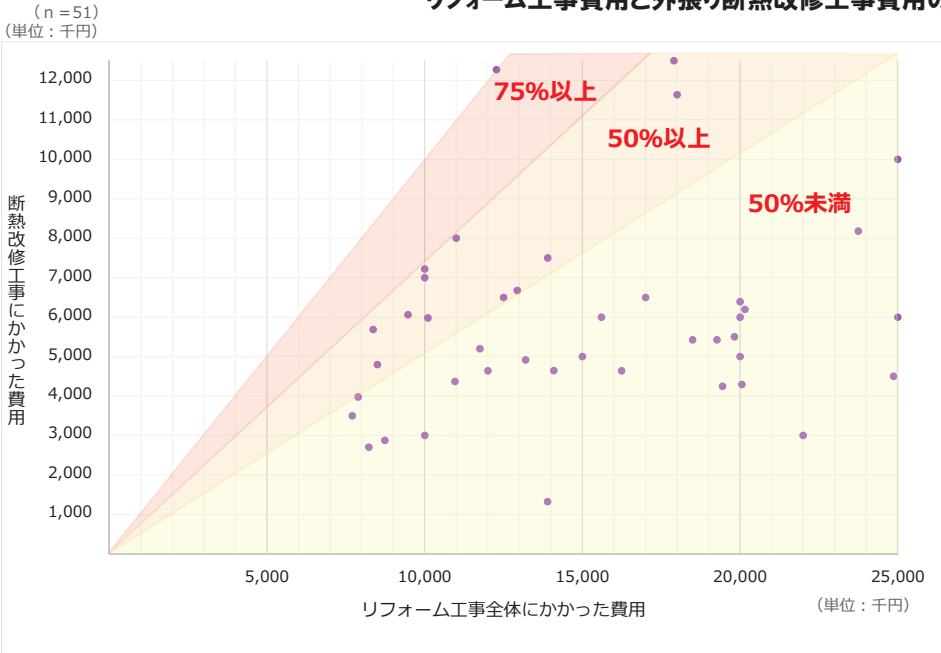
23

## 2-2-6. 外張り断熱改修工事にかかった費用の割合

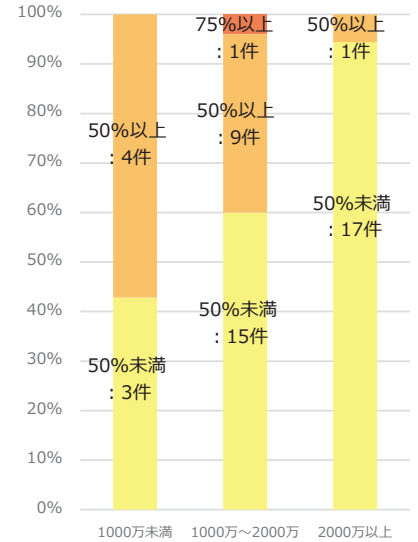
- リフォーム工事全体にかかった費用と外張り断熱改修工事にかかった費用の相関は以下のとおり。
- リフォーム工事全体の規模が小さいほど断熱改修工事にかかる費用の割合が大きい。
- 内張り断熱と比較して住宅全体を断熱改修するため、費用が高くなる傾向がある。

※「断熱改修工事にかかった費用」「リフォーム工事全体にかかった費用」の両設問を回答した事業者のみ集計。

リフォーム工事費用と外張り断熱改修工事費用の相関



リフォーム工事全体のうち断熱改修工事にかかった費用の割合

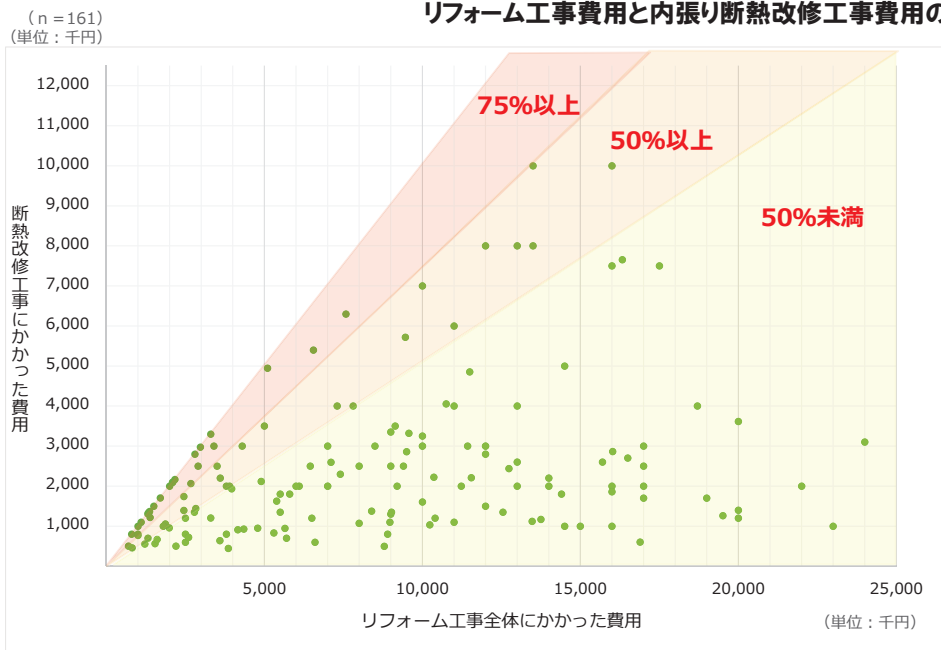


## 2-2-7. 内張り断熱改修工事にかかった費用の割合

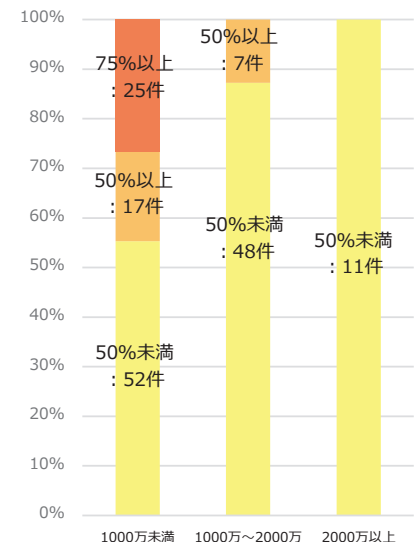
- リフォーム工事全体にかかった費用と内張り断熱改修工事にかかった費用の相関は以下のとおり。
- リフォーム工事全体の規模が小さいほど断熱改修工事にかかる費用の割合が大きい。
- 外張り断熱と比較して部分的な断熱改修が可能のため、費用を抑えられる傾向がある。

※「断熱改修工事にかかった費用」「リフォーム工事全体にかかった費用」の両設問を回答した事業者のみ集計。

リフォーム工事費用と内張り断熱改修工事費用の相関



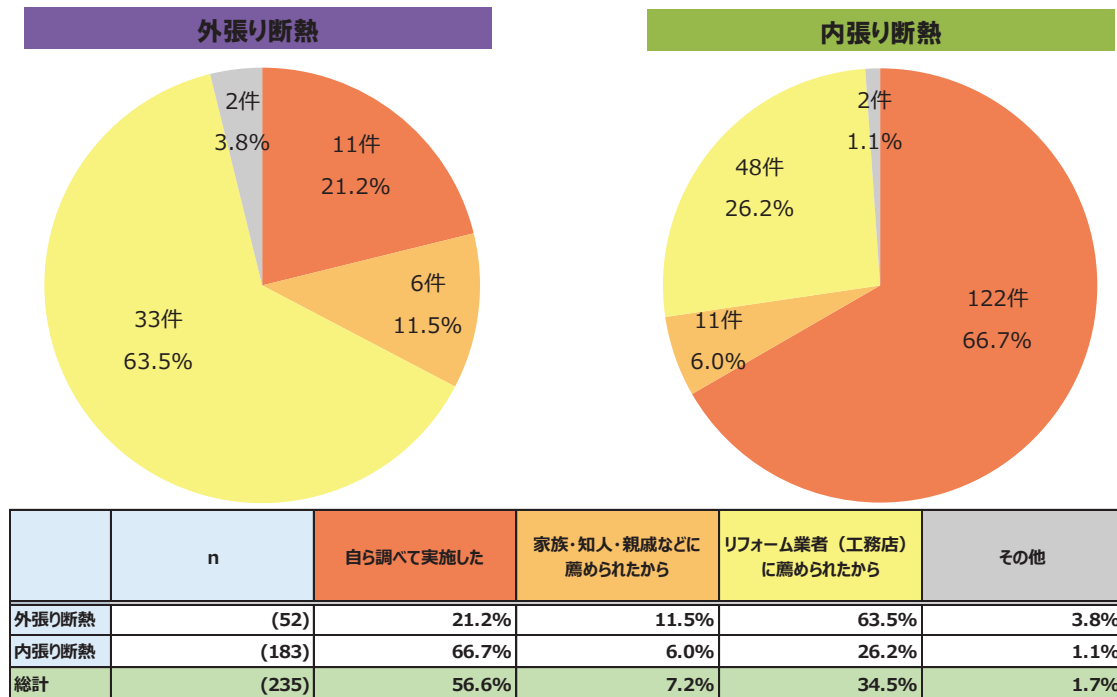
リフォーム工事全体のうち断熱改修工事にかかった費用の割合



## 2-2-8. 断熱改修工事を実施したきっかけ

- 断熱改修工事を実施したきっかけとして、外張り断熱では「リフォーム業者(工務店)に薦められたから」と回答した事業者が全体の63.5%と最も多い。
- 一方、内張り断熱では、「自ら調べて実施した」と回答した事業者が多く、全体の66.7%。

断熱改修工事を実施したきっかけ

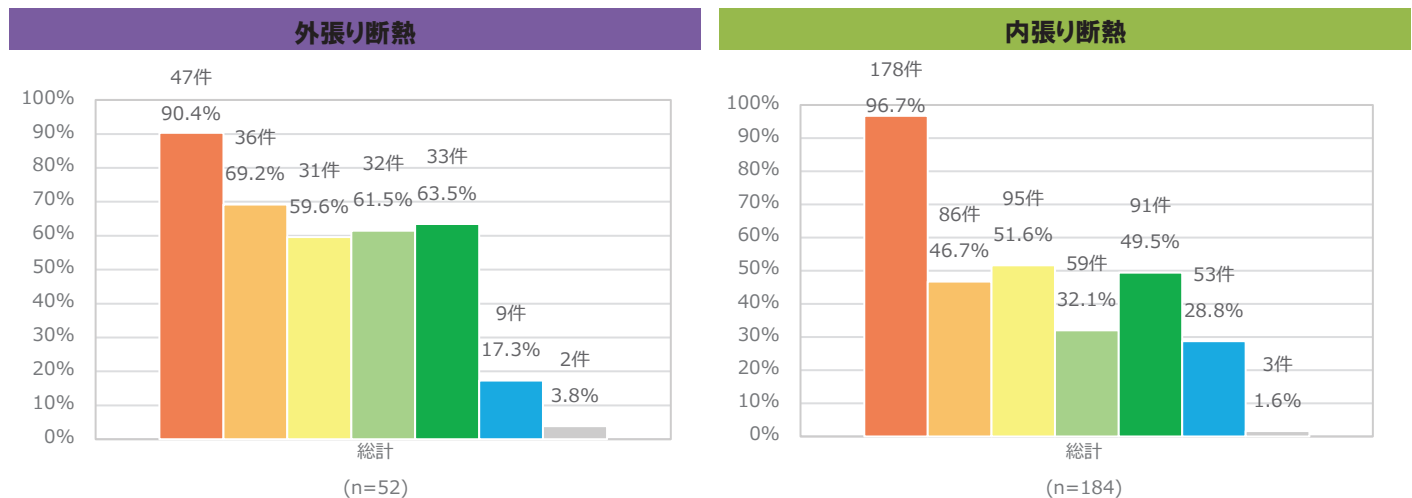


26

## 2-2-9. 断熱改修工事の目的

- 断熱改修工事の目的として、外張り断熱と内張り断熱ともに、「リビングなど主な居室の暑さ/寒さといった環境を改善するため」と回答した事業者が最も多く、全体の90%以上。

断熱改修工事の目的

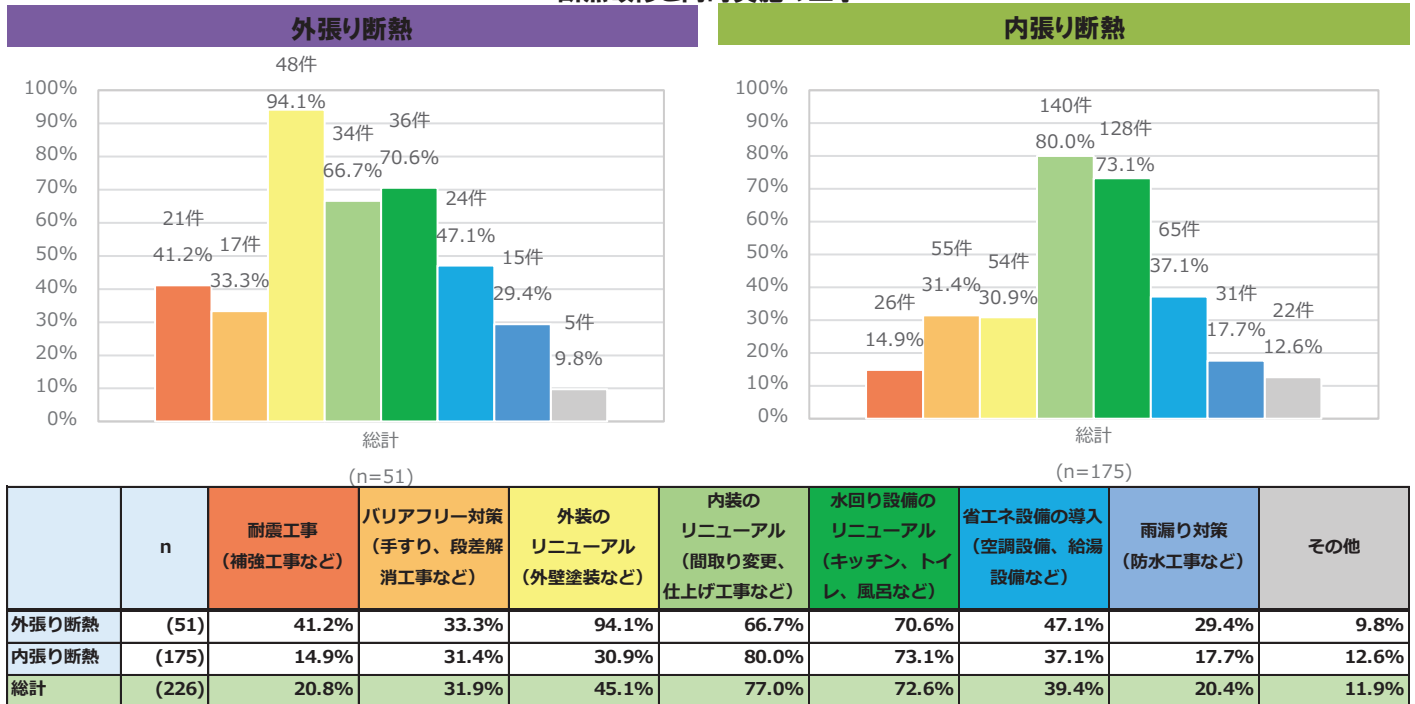


27

## 2-2-10. 断熱改修と同時に実施した工事

- ▶ 同時実施の工事は、外張り断熱では「外装のリニューアル(外壁塗装など)」が最も多く、94.1%。  
内張り断熱では「内装のリニューアル(間取り変更、仕上げ工事など)」が最も多く、80.0%。
- ▶ 外張り断熱では内張り断熱に比べて、「耐震工事」を同時に実施したと回答した事業者の割合が25ポイント以上高い。

断熱改修と同時に実施の工事



28

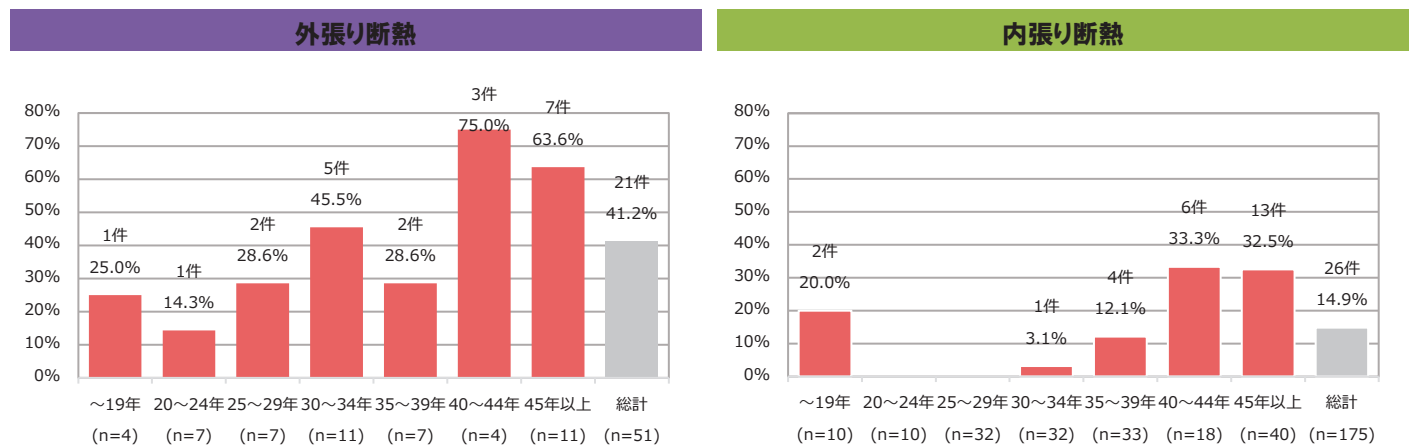
## 2-2-11. 断熱改修工事と同時に「耐震工事を実施した」: 築年数別の分析

※「2-2-10. 断熱改修工事と同時に実施した工事」の設問より、「耐震工事」の項目のみ抜粋

- ▶ 外張り断熱と内張り断熱ともに、築年数が40年以上の住宅では、40年未満の住宅と比べて、断熱改修工事と同時に「耐震工事を実施した」割合が高い傾向にある。

※割合(%)は、「断熱改修工事と同時に実施した工事」設問の回答者の内、同時に「耐震工事を実施した」と回答した事業者の割合。

断熱改修工事と同時に「耐震工事を実施した」



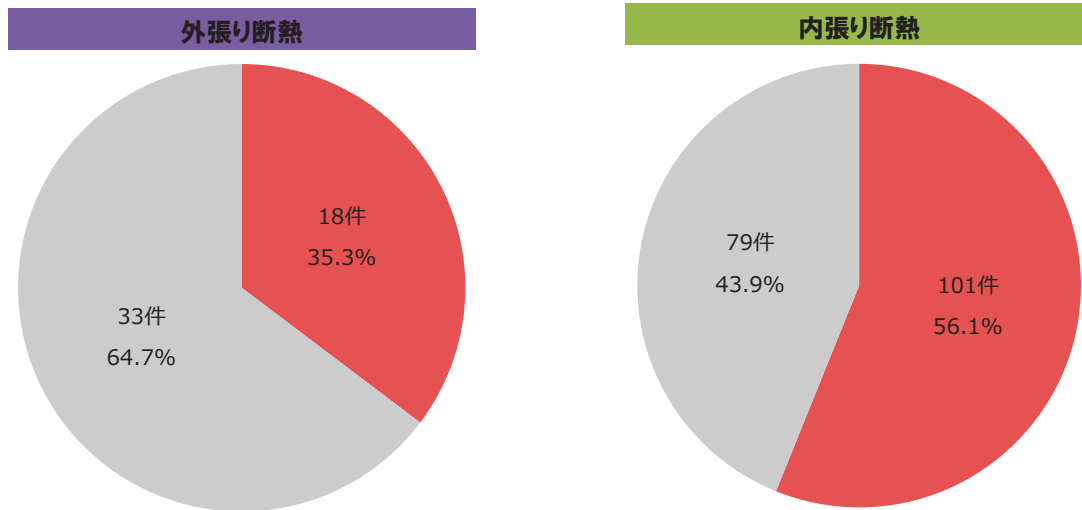
		20年未満	20年以上25年未満	25年以上30年未満	30年以上35年未満	35年以上40年未満	40年以上45年未満	45年以上	総計
外張り断熱	%	25.0%	14.3%	28.6%	45.5%	28.6%	75.0%	63.6%	41.2%
	n	4	7	7	11	7	4	11	51
内張り断熱	%	20.0%	0.0%	0.0%	3.1%	12.1%	33.3%	32.5%	14.9%
	n	10	10	32	32	33	18	40	175

29

## 2-2-12. 工事期間中の在宅状況

- 「工事期間中を通して自宅で生活できた」と回答した事業者は、外張り断熱では全体の35.3%であるが、内張り断熱では全体の50%以上である。

工事期間中の在宅状況



	n	工事期間中を通して自宅で生活できた	工事期間中に自宅以外で生活した期間があった
外張り断熱	(51)	35.3%	64.7%
内張り断熱	(180)	56.1%	43.9%
総計	(231)	51.5%	48.5%

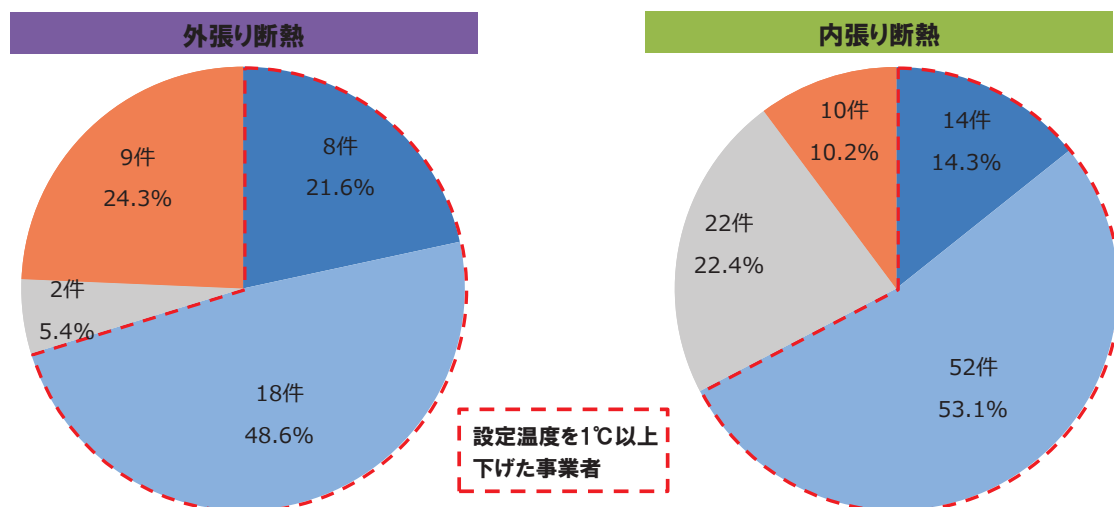
30

## 2-2-13. 暖房設定温度の変化 ①主たる居室(リビング・ダイニング・キッチン等)

- 外張り断熱と内張り断熱ともに、主たる居室の暖房設定温度を改修前から1℃以上下げた事業者は、全体の約70%。
- 暖房設定温度は、断熱改修工事後に、外張り断熱は平均で1.3℃低下、内張り断熱では平均で0.9℃低下。

※主たる居室の暖房設定温度を改修前後で回答した事業者のみ集計。

断熱改修工事前後の暖房設定温度の変化



	n	5℃以上設定温度を下げた	1℃~4℃設定温度を下げた	設定温度変化なし	設定温度が上昇
外張り断熱	(37)	21.6%	48.6%	5.4%	24.3%
内張り断熱	(98)	14.3%	53.1%	22.4%	10.2%
総計	(135)	16.3%	51.9%	17.8%	14.1%

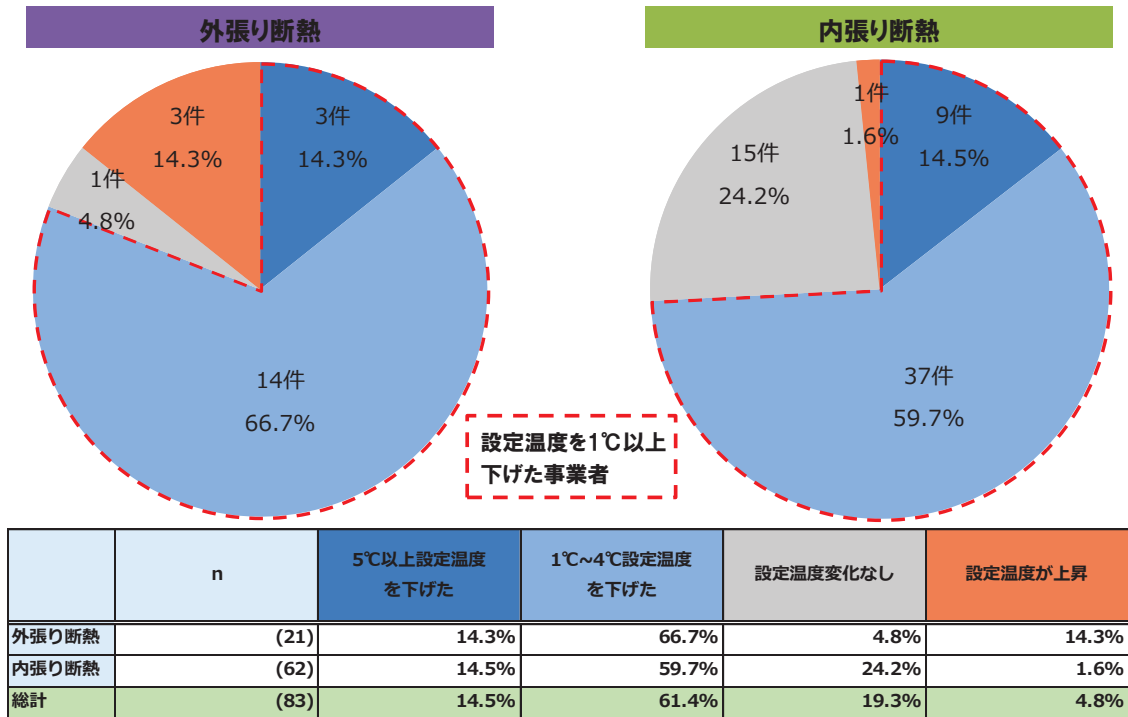
31



## 2-2-14. 暖房設定温度の変化 ②その他居室(客間、寝室、子供部屋等)

- 外張り断熱と内張り断熱ともに、その他居室の暖房設定温度を改修前から1℃以上下げた事業者は、全体の70%以上。
- 暖房設定温度は、断熱改修工事後に、外張り断熱では平均で1℃低下、内張り断熱では平均で0.8℃低下。  
※その他居室の暖房設定温度を改修前後で回答した事業者のみ集計。

断熱改修工事前後の暖房設定温度の変化

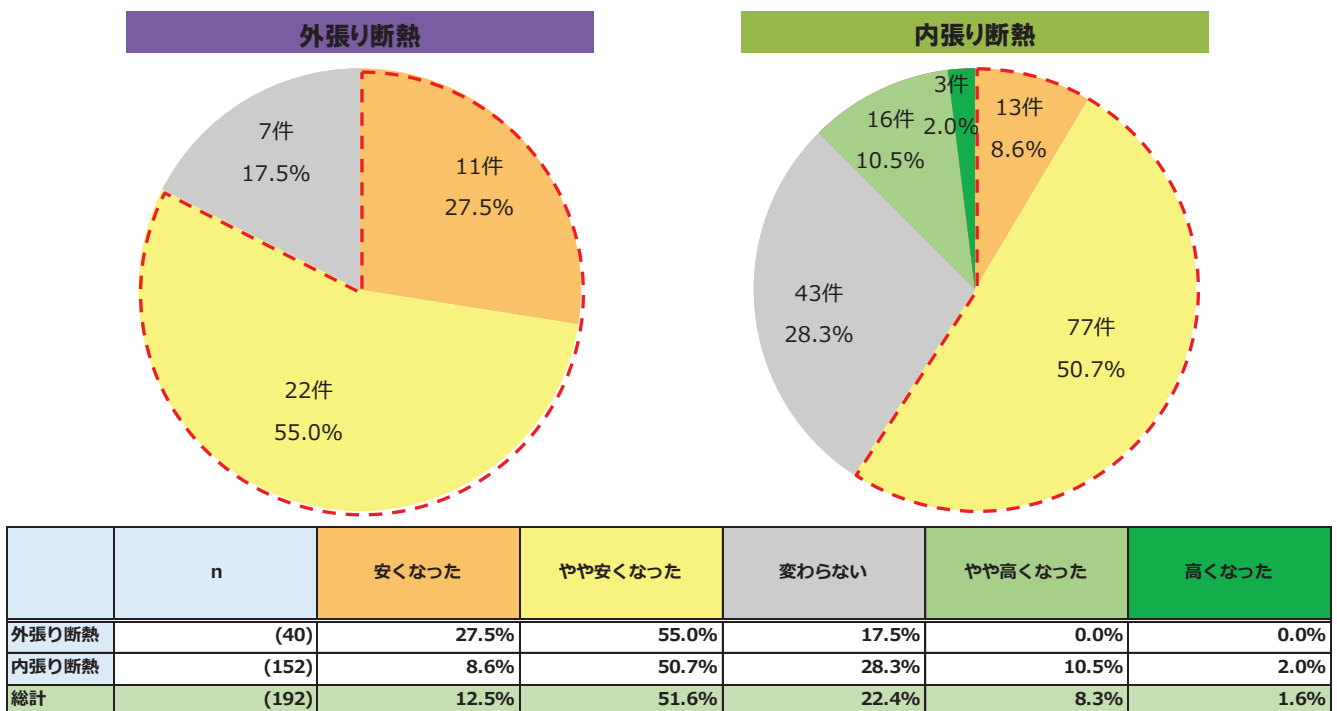


32

## 2-2-15. 断熱改修工事による光熱費の変化

- 光熱費が「安くなった」「やや安くなった」と回答した事業者は、外張り断熱では全体の80%以上。
- 一方で内張り断熱では、全体の59.3%。

断熱改修工事による光熱費の変化

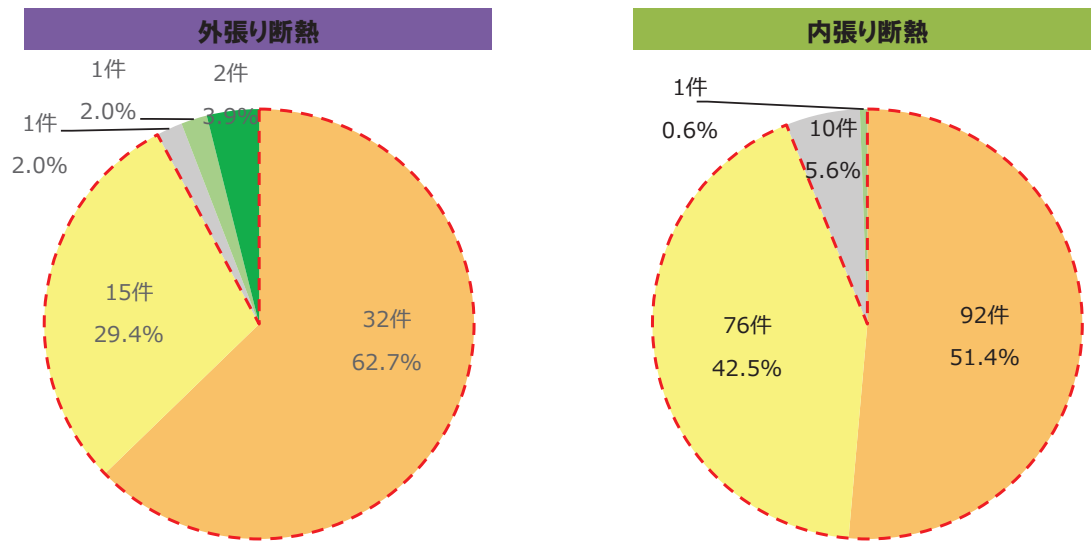


33

## 2-2-16. 断熱改修工事の満足度

➤ 断熱改修工事について「満足」「やや満足」と回答した事業者は、外張り断熱と内張り断熱ともに、全体の90%以上。

断熱改修工事の満足度



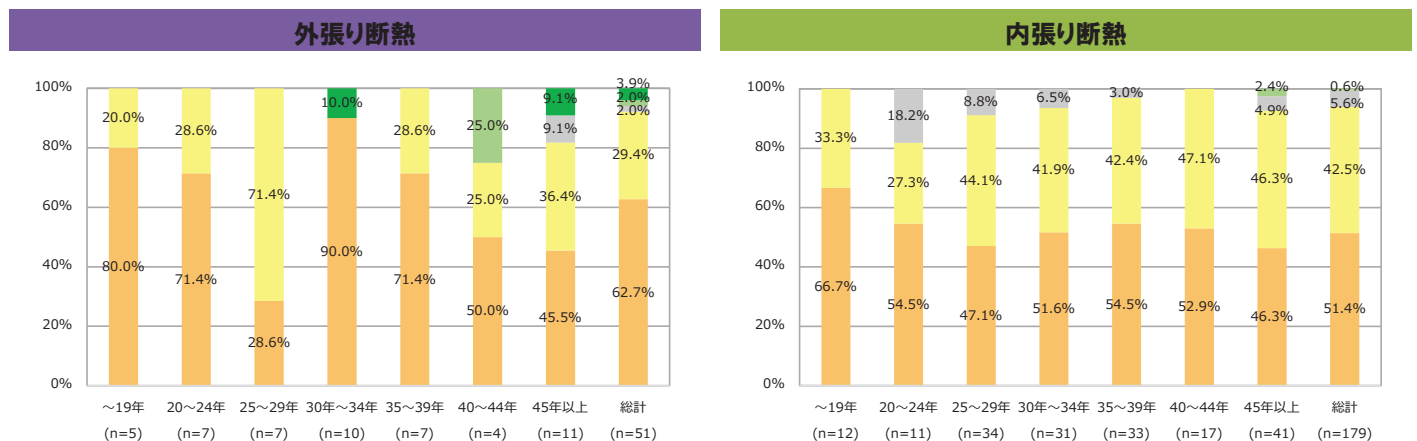
	n	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満
外張り断熱	(51)	62.7%	29.4%	2.0%	2.0%	3.9%
内張り断熱	(179)	51.4%	42.5%	5.6%	0.6%	0.0%
総計	(230)	53.9%	39.6%	4.8%	0.9%	0.9%

34

## 2-2-17. 断熱改修工事の満足度：築年数別の分析

➤ 外張り断熱と内張り断熱ともに、築年数に関わらず、「満足」「やや満足」と回答した事業者は全体の75%以上。

断熱改修工事の満足度



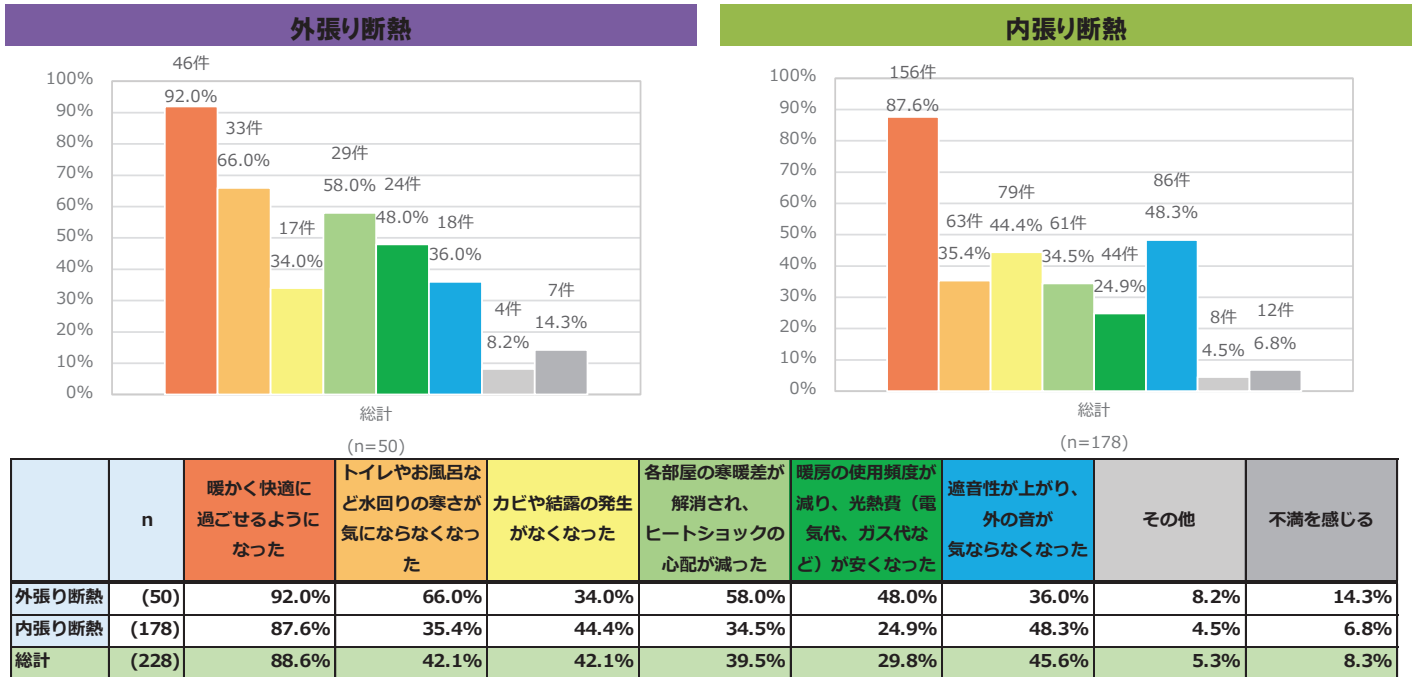
	外張り断熱						内張り断熱					
	n	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	n	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満
20年未満	(5)	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	(12)	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
20年以上25年未満	(7)	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	(11)	54.5%	27.3%	18.2%	0.0%	0.0%
25年以上30年未満	(7)	28.6%	71.4%	0.0%	0.0%	0.0%	(34)	47.1%	44.1%	8.8%	0.0%	0.0%
30年以上35年未満	(10)	90.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	(31)	51.6%	41.9%	6.5%	0.0%	0.0%
35年以上40年未満	(7)	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	(33)	54.5%	42.4%	3.0%	0.0%	0.0%
40年以上45年未満	(4)	50.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	(17)	52.9%	47.1%	0.0%	0.0%	0.0%
45年以上	(11)	45.5%	36.4%	9.1%	0.0%	9.1%	(41)	46.3%	46.3%	4.9%	2.4%	0.0%
総計	(51)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	(179)	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%

35

## 2-2-18. 断熱改修工事後の状況

- 断熱改修工事後の状況について、外張り断熱と内張り断熱ともに、「暖かく快適に過ごせるようになった」と回答した事業者が最も多い。
- 外張り断熱では、内張り断熱に比べて、「トイレやお風呂などの水回りの寒さが気にならなくなった」と回答した事業者の割合が、30ポイント以上高い。

断熱改修工事後の状況

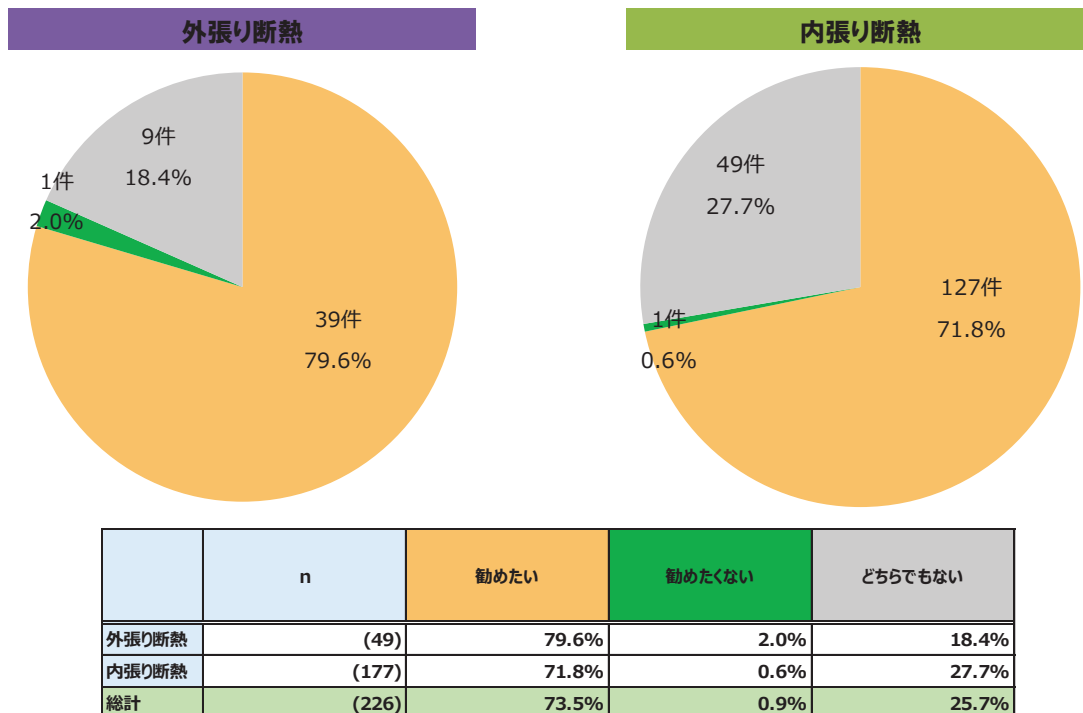


36

## 2-2-19. 断熱改修工事の推奨意向

- 断熱改修工事を知人・友人に「勧めたい」と回答した事業者は、外張り断熱と内張り断熱ともに、全体の70%以上。

断熱改修工事の推奨意向



37

## 2-2-20. 断熱改修工事の推奨意向に対する理由

### 勧めたい理由(抜粋)

#### 外張り断熱

- ・光熱費が減り、暖かさも以前とは比べ物にならないくらい改善した。
- ・この暖かさをエアコン1台で実現でき、各部屋の温度ムラがないことに驚いた。
- ・冬の朝起きると、家の中で息が白くなる日もあったが、工事後は寒さを強く感じることなく過ごすことができている。その分工事金額は高額となるが、補助金もあるため満足している。

#### 内張り断熱

- ・改修した部屋の温度が均一になり快適である。補助金と光熱費で費用も回収可能。
- ・原油価格高騰がなければ光熱費は大幅に削減できたと考えられる。
- ・遮音性の向上。

### 勧めたくない理由(抜粋)

#### 外張り断熱

- ・該当項目記載なし

#### 内張り断熱

- ・効果が確実にあるため勧めたい気持ちはあるが、費用が大きく経済事情は各家庭で異なるため、安易には勧められない。